



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月28日

上場会社名 株式会社ファインシスター  
コード番号 5994

上場取引所 東・名

URL https://www.fine-sinter.com

代表者 (役職名) 代表取締役  
社長執行役員 (氏名) 井上 洋一問合せ先責任者 (役職名) 執行役員  
経理部長 (氏名) 小林 努 (TEL) 0568-88-4355

定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	40,322	△0.4	1,301	△24.2	991	△35.7	552	△32.3
2019年3月期	40,501	3.9	1,716	△4.4	1,540	△3.3	816	76.7

(注) 包括利益 2020年3月期 △148百万円( -%) 2019年3月期 896百万円(△22.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	125.59	—	3.4	2.1	3.2
2019年3月期	185.58	—	4.9	3.3	4.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 -百万円 2019年3月期 -百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	46,817	18,431	34.8	3,704.10
2019年3月期	46,839	19,002	35.6	3,793.93

(参考) 自己資本 2020年3月期 16,301百万円 2019年3月期 16,697百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	4,880	△3,721	△477	4,286
2019年3月期	3,965	△4,141	△443	3,714

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	40.00	—	30.00	70.00	308	37.7	1.9
2020年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00	308	55.7	1.9
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

現時点では新型コロナウイルスによる影響を合理的に算定することが困難なことから未定としており、可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、決算短信【添付資料】P.11「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	4,420,000株	2019年3月期	4,420,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	19,035株	2019年3月期	18,935株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	4,401,011株	2019年3月期	4,401,236株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	27,658	1.4	685	8.5	1,152	0.0	928	△2.1
2019年3月期	27,264	1.0	631	△10.3	1,152	3.0	948	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	210.95		—					
2019年3月期	215.53		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	33,248	12,635	38.0	2,871.10
2019年3月期	32,286	12,241	37.9	2,781.43

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,635百万円 2019年3月期 12,241百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際には様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米中貿易摩擦やアジアでの輸出低迷等により不安定な状況で推移し、わが国経済は消費税等の影響で個人消費が低迷しました。また、年度終盤には新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により先行き不透明な状況となっております。

当社製品の主要市場である自動車産業におきましては、販売台数が前年度に対し、日本・米国・中国をはじめとする多くの国で減少となりました。

当社グループにおきましては、「中期経営計画2020」の達成に向け、グループ一丸となり事業基盤の強化・事業領域の拡大を図っております。具体的には、国内及び米国子会社において、前年度に立上げた新規品の生産拡大等を行い、タイ子会社ではアセアン地域内の生産拠点として自動化による合理化、インドネシア子会社においてはショックアブソーバー用部品のグローバル最適生産化の推進、電動化部品等成長分野の開発加速など基盤の強化を推進しております。

こうした状況のなか、当連結会計年度の業績は、売上高は403億22百万円（前年度比0.4%減）となり、営業利益は13億1百万円（前年度比24.2%減）、経常利益は9億91百万円（前年度比35.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は5億52百万円（前年度比32.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <粉末冶金製品事業>

自動車用部品につきましては、前年度に立上げた新規品による増収効果があったものの、中国・タイの市場減速に加え、コロナウイルス感染拡大に伴う売上減や、米国子会社での要員確保難や設備高負荷に伴う残業・休日出勤によるロス、国内子会社での品質確保のための追加費用等が利益を圧迫しました。なお、上記の米国子会社や国内子会社の収益圧迫要因は現在までに概ね解消しております。一方、鉄道車両用部品につきましては、2016年度新規開発の新幹線用ブレーキライニングの搭載車両増加継続及び交換需要により売上増となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は383億57百万円（前年度比0.7%減）となり、セグメント利益につきましては、27億98百万円（前年度比12.8%減）となりました。

#### <油圧機器製品事業>

北米向けの手術台及びデンタルチェア用製品は得意先の一時的な在庫調整により減少となりましたが、国内及びアジア地域向けのデンタルチェア用製品の売上は拡販活動の成果で大幅な増加となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は19億56百万円（前年度比5.3%増）となり、セグメント利益につきましては5億56百万円（前年度比7.5%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

資産は468億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ、22百万円減少いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末比13億99百万円減）、現金及び預金の増加（前連結会計年度末比5億85百万円増）、有形固定資産の増加（前連結会計年度末比5億85百万円増）によるものであります。

#### (負債)

負債は283億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ、5億48百万円増加いたしました。これは、当連結会計年度期首からの海外子会社のIFRS16号適用等によるリース債務の増加（前連結会計年度末比5億56百万円）によるものであります。

#### (純資産)

純資産は184億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ、5億70百万円減少いたしました。これは、主に為替換算調整勘定の減少（前連結会計年度末比4億43百万円減）によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、48億80百万円となり、前連結会計年度に比べ9億14百万円増加（前年同期比23.1%増）となりました。これは主に、売上債権の減少によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、37億21百万円となり、前連結会計年度に比べ4億19百万円減少（前年同期比10.1%減）となりました。これは主に、有形固定資産取得による支出の減少によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、4億77百万円となり、前連結会計年度に比べ33百万円増加（前年同期比7.6%増）となりました。これは主に、短期借入金調達の減少によるものです。

### (4) 今後の見通し

当社グループの次年度の連結業績予想につきましては、現時点では新型コロナウイルスによる影響を合理的に算定することが困難なことから未定としており、可能となった時点で速やかに開示いたします。

なお、新型コロナウイルス感染抑止のための外出自粛要請をはじめとする各国の政策等が、業績に影響を与える可能性があります。当社グループとしましては、動向を注視しながら、柔軟な生産対応及び固定費圧縮等により、リスクを最小限に抑えてまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準の連結財務諸表を採用することとしております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,942,520	4,527,645
受取手形及び売掛金	8,018,414	6,618,879
電子記録債権	1,232,969	1,261,895
商品及び製品	909,344	1,153,928
仕掛品	1,629,887	1,629,031
原材料及び貯蔵品	2,440,091	2,530,884
その他	363,033	289,148
流動資産合計	18,536,261	18,011,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,550,330	13,475,651
減価償却累計額	△8,192,575	△8,380,075
建物及び構築物(純額)	5,357,755	5,095,576
機械装置及び運搬具	46,725,254	47,435,479
減価償却累計額	△34,221,617	△35,167,862
機械装置及び運搬具(純額)	12,503,636	12,267,616
工具、器具及び備品	5,633,601	5,783,991
減価償却累計額	△4,501,174	△4,717,589
工具、器具及び備品(純額)	1,132,427	1,066,401
土地	3,558,768	3,537,447
リース資産	493,363	1,165,193
減価償却累計額	△355,958	△468,139
リース資産(純額)	137,404	697,054
建設仮勘定	1,818,089	2,429,194
有形固定資産合計	24,508,082	25,093,290
無形固定資産		
電話加入権	11,407	11,407
リース資産	75,181	45,788
その他	247,960	344,588
無形固定資産合計	334,550	401,785
投資その他の資産		
投資有価証券	2,110,117	1,720,689
長期貸付金	7,026	8,264
繰延税金資産	1,262,803	1,486,242
その他	84,945	95,589
貸倒引当金	△4,432	—
投資その他の資産合計	3,460,460	3,310,786
固定資産合計	28,303,093	28,805,862
資産合計	46,839,355	46,817,276

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,268,403	2,762,531
電子記録債務	2,897,899	2,635,904
短期借入金	6,664,810	7,065,378
1年内返済予定の長期借入金	1,597,603	1,813,115
リース債務	85,420	126,526
未払法人税等	186,291	234,171
未払消費税等	137,487	162,616
未払費用	658,474	643,865
賞与引当金	923,852	922,381
役員賞与引当金	41,973	46,593
設備関係支払手形	156,750	162,983
営業外電子記録債務	633,835	1,012,806
その他	780,945	957,583
流動負債合計	18,033,748	18,546,457
固定負債		
長期借入金	5,114,250	4,401,778
リース債務	154,078	669,716
繰延税金負債	16,365	24,755
役員退職慰労引当金	98,863	131,898
退職給付に係る負債	4,079,840	4,269,945
資産除去債務	336,128	340,799
その他	3,708	454
固定負債合計	9,803,234	9,839,348
負債合計	27,836,983	28,385,806
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,203,000	2,203,000
資本剰余金	1,721,609	1,721,609
利益剰余金	11,814,260	12,102,942
自己株式	△30,584	△30,798
株主資本合計	15,708,286	15,996,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	870,809	599,494
為替換算調整勘定	299,792	△143,536
退職給付に係る調整累計額	△181,568	△151,087
その他の包括利益累計額合計	989,033	304,869
非支配株主持分	2,305,052	2,129,847
純資産合計	19,002,372	18,431,470
負債純資産合計	46,839,355	46,817,276

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	40,501,277	40,322,268
売上原価	34,653,574	34,891,046
売上総利益	5,847,702	5,431,222
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	650,360	656,098
給料	1,013,019	1,008,492
賞与	291,714	286,492
退職給付費用	84,972	92,838
福利厚生費	353,918	355,116
減価償却費	115,581	135,009
研究開発費	339,422	278,961
役員賞与引当金繰入額	41,698	45,755
役員退職慰労引当金繰入額	27,976	62,182
その他	1,212,720	1,208,820
販売費及び一般管理費合計	4,131,383	4,129,768
営業利益	1,716,318	1,301,453
営業外収益		
受取利息	11,025	14,264
受取配当金	66,164	60,828
助成金収入	600	15,604
作業くず売却収入	35,251	28,972
受取報奨金	2,498	—
雑収入	99,733	69,280
営業外収益合計	215,273	188,951
営業外費用		
支払利息	261,553	289,199
為替差損	5,128	94,720
固定資産除却損	92,825	96,111
雑支出	31,110	18,791
営業外費用合計	390,617	498,823
経常利益	1,540,974	991,581
税金等調整前当期純利益	1,540,974	991,581
法人税、住民税及び事業税	473,751	418,776
法人税等調整額	△36,220	△111,719
法人税等合計	437,530	307,056
当期純利益	1,103,444	684,525
非支配株主に帰属する当期純利益	286,658	131,780
親会社株主に帰属する当期純利益	816,786	552,744

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,103,444	684,525
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△300,566	△271,314
為替換算調整勘定	△10,343	△590,815
退職給付に係る調整額	104,071	29,037
その他の包括利益合計	△206,838	△833,092
包括利益	896,605	△148,567
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	640,954	△130,403
非支配株主に係る包括利益	255,651	△18,164

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,203,000	1,722,945	11,305,566	△29,680	15,201,832
当期変動額					
剰余金の配当			△308,092		△308,092
親会社株主に 帰属する当期純利益			816,786		816,786
自己株式の取得				△904	△904
連結子会社の増資 による持分の増減		△1,335			△1,335
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,335	508,693	△904	506,454
当期末残高	2,203,000	1,721,609	11,814,260	△30,584	15,708,286

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,171,375	280,646	△285,149	1,166,872	2,209,679	18,578,383
当期変動額						
剰余金の配当						△308,092
親会社株主に 帰属する当期純利益						816,786
自己株式の取得						△904
連結子会社の増資 による持分の増減						△1,335
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△300,566	19,146	103,581	△177,838	95,372	△82,465
当期変動額合計	△300,566	19,146	103,581	△177,838	95,372	423,988
当期末残高	870,809	299,792	△181,568	989,033	2,305,052	19,002,372

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,203,000	1,721,609	11,814,260	△30,584	15,708,286
当期変動額					
剰余金の配当			△264,062		△264,062
親会社株主に 帰属する当期純利益			552,744		552,744
自己株式の取得				△214	△214
連結子会社の増資 による持分の増減					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	288,681	△214	288,467
当期末残高	2,203,000	1,721,609	12,102,942	△30,798	15,996,753

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	870,809	299,792	△181,568	989,033	2,305,052	19,002,372
当期変動額						
剰余金の配当						△264,062
親会社株主に 帰属する当期純利益						552,744
自己株式の取得						△214
連結子会社の増資 による持分の増減						—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△271,314	△443,329	30,480	△684,163	△175,205	△859,368
当期変動額合計	△271,314	△443,329	30,480	△684,163	△175,205	△570,901
当期末残高	599,494	△143,536	△151,087	304,869	2,129,847	18,431,470

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,540,974	991,581
減価償却費	3,400,824	3,808,435
固定資産売却損益 (△は益)	△20,236	△2,105
固定資産除却損	92,825	96,111
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,541	707
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	149,534	247,891
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,996	33,034
受取利息及び受取配当金	△77,189	△75,093
支払利息	261,553	289,199
売上債権の増減額 (△は増加)	△93,902	1,257,130
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△738,654	△464,967
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△48,206	45,190
仕入債務の増減額 (△は減少)	249,015	△715,156
その他	△66,599	△98,274
小計	4,676,477	5,413,685
利息及び配当金の受取額	76,659	75,422
利息の支払額	△260,637	△288,854
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△526,659	△319,951
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,965,839	4,880,301
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△12,007	△13,008
投資有価証券の取得による支出	△17,114	△1,006
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,156,032	△3,726,479
有形固定資産の売却による収入	36,732	19,620
貸付けによる支出	△2,000	△7,187
貸付金の回収による収入	9,057	6,419
その他	55	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,141,309	△3,721,642
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	685,312	516,945
長期借入れによる収入	3,870,000	1,196,380
長期借入金の返済による支出	△4,382,862	△1,646,725
自己株式の取得による支出	△904	△214
配当金の支払額	△307,185	△261,201
非支配株主への配当金の支払額	△161,552	△157,222
リース債務の返済による支出	△146,668	△125,335
財務活動によるキャッシュ・フロー	△443,860	△477,373
現金及び現金同等物に係る換算差額	31,400	△109,164
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△587,929	572,120
現金及び現金同等物の期首残高	4,302,153	3,714,223
現金及び現金同等物の期末残高	3,714,223	4,286,344

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っております。

この結果、当連結会計年度の連結貸借対照表において有形固定資産が543百万円増加し、流動負債が38百万円及び固定負債が526百万円増加しております。また、当連結会計年度の連結損益計算書において経常利益及び税金等調整前当期純利益が24百万円減少しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、自動車や鉄道車両等の輸送用機器メーカーを主たる顧客として、金属粉末をもとに高強度、高精度、耐摩耗性あるいは摩擦摺動性など最終製品が要求する様々な特性を焼結部品の形で実現し、製造・販売する「粉末冶金製品事業」と高精度、高強度の焼結ギアをポンプ駆動部に組み込んだ小型油圧機器を製造・販売する「油圧機器製品事業」の2つをセグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	総合計	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	38,634,969	1,857,653	40,492,622	8,654	40,501,277	—	40,501,277
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	38,634,969	1,857,653	40,492,622	8,654	40,501,277	—	40,501,277
セグメント利益	3,208,744	517,636	3,726,380	3,152	3,729,533	△2,013,214	1,716,318
セグメント資産	40,178,688	1,107,423	41,286,112	41,127	41,327,240	5,512,114	46,839,355
その他の項目							
減価償却費	3,275,223	28,858	3,304,081	5,502	3,309,584	91,240	3,400,824
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,992,182	69,237	4,061,419	—	4,061,419	182,545	4,243,965

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、発電及び売電に関する事業です。

(注)2 調整額は、以下の通りであります。

(1)セグメント利益の調整額△2,013,214千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2)セグメント資産の調整額5,512,114千円の主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(注)3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	総合計	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	38,357,370	1,956,305	40,313,676	8,591	40,322,268	—	40,322,268
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	38,357,370	1,956,305	40,313,676	8,591	40,322,268	—	40,322,268
セグメント利益	2,798,891	556,694	3,355,585	3,738	3,359,324	△2,057,870	1,301,453
セグメント資産	40,370,088	1,089,451	41,459,540	41,127	41,500,668	5,316,608	46,817,276
その他の項目							
減価償却費	3,661,989	33,919	3,695,908	4,853	3,700,762	107,673	3,808,435
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,203,248	44,997	4,248,245	—	4,248,245	245,485	4,493,731

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、発電及び売電に関する事業です。

(注)2 調整額は、以下の通りであります。

(1)セグメント利益の調整額△2,057,870千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2)セグメント資産の調整額5,316,608千円の主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(注)3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産(円)	3,793.93	3,704.10
1株当たり当期純利益(円)	185.58	125.59

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益(円)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	816,786	552,744
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	816,786	552,744
普通株式の期中平均株式数(株)	4,401,236	4,401,011

3. 1株当たり純資産の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	19,002,372	18,431,470
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	2,305,052	2,129,847
(うち非支配株主持分)	(2,305,052)	(2,129,847)
普通株式に係る純資産(千円)	16,697,319	16,301,623
1株当たり純資産の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	4,401,065	4,400,965

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。